

ポスターを使って話し合ってみよう!

すべての子どもに、 を。 だれひとり、取り残さない世界のためにー。



新型コロナウイルスの感染が世界中で広がり、日本の子どもたちの生活にも、世界の子どもたちの生活にも大きな変化が起きました。しかし、同じ問題に直面しても、暮らしている国や地域、家族の状況などによって、受ける影響の大きさには差があります。

**だれひとり、取り残さない世界をつかっていくために、
世界の子どもたちに必要なことは何だろう?
ユニセフと一緒に考えよう!**



マスクをつけて
登校する日本の
子どもたち

© UNICEF/UNI344623/Fong/AFP

世界で15億人が学校の休校を経験

4 質の高い教育を
みんなに



西アフリカの国
コートジボワール

学校がはじまってとってもうれしい!

© UNICEF/UNI333569/Dejongh

一番多いときで、15億人の子どもたちが休校により学校に通えなくなりました。オンラインで授業を受けられる子どもがいる一方、何カ月も学校が休みのまま、ほとんど教育を受けられなくなっている子どももいます。

石けんのある手洗い場がある学校は43%

6 安全な水とトイレ
を世界中に



中部アフリカの国
コンゴ民主共和国

ユニセフが学校に届けてくれた手洗いのための設備を使って、教室に入る前にしっかり手を洗うよ!

© UNICEF/UN0367573/Treneau

石けんを使った正しい手洗いは、病気を予防するのに大切な方法です。しかし、世界中の学校10校のうち約4校には、石けんのある手洗い場がありません。安全な水やトイレが身近にないという人もまだ多いのです。

外出制限で食料に困る人たちも

2 飢餓を
ゼロに



西アフリカの国
モーリタニア

食糧の配給を受け取ってひと安心!

© UNICEF/UNI336287/Pouget

感染予防のために外出が制限され、仕事ができずに暮らしに困る家族や、学校の給食がなくなり食事をとれなくなる子どもたちも増えました。新型コロナウイルスは子どもたちの栄養状態にも影響をあたえています。

予防接種ができなくなった?!

3 すべての人に
健康と福祉を



南米の国
ベネズエラ

ユニセフがワクチンを支援している保健センターで、予防接種を受けられました!

© UNICEF/UNI347498/Urdaneta

感染を心配して、いつも行われていた予防接種がおくれたり、できなくなったりしたところがありました。子どもたちをおびやかす病気は新型コロナウイルスだけではなく、予防接種を続けなければ、別の病気が広まる危険が高まります。

あなたは、 にどんな言葉を入れたいと思いましたか?

その言葉を考えた理由を、お友だちと話し合っ、みんなの思いをユニセフに届けてください。

みんなで「だれひとり、取り残さない世界」をつかっていこう!